

令和5年度

南部町で学べます

日本語パートナー養成講座

青森で暮らす外国人住民に寄り添う

「日本語パートナー」を養成します

講座では、異文化理解のために必要な知識を学び、「やさしい日本語」を使って外国人に寄り添うコツを身につけ、最終日には青森で暮らす外国人住民と実際に交流して対話力を鍛えます。英語等の語学力や日本語教育の経験は一切必要ありません。養成講座修了後は、県内各地で開催されている「交流型日本語教室」等で「日本語パートナー」として活躍していただきます。

※この養成講座は、多文化共生社会の実現を目的に、(公社)青森県観光国際交流機構が南部町の協力により青森大学と連携して行ないます。

- 開催日：令和5年8月26日(土)・27日(日)
- 時間：9:00~16:00(8/26)※昼休憩1時間
13:00~16:00(8/27)
- 場所：南部町国際交流センター
- 内容：チラシ裏面参照
- 定員：10名 **無料**

※申込者が多数だった場合は、主催者において、調整させていただきます。



外国人との交流や支援に関心のある人、日本語の学習支援に興味がある人にお勧めします

お申込み

申込方法は2つあります。

- ① お名前(ふりがな)とお電話番号を下記メールへお送りください。折り返し申込に必要な内容をお知らせします。
- ② QRコード(⇒)を読み取り、フォームへ直接ご記入ください。



【お問合せ】(公社)青森県観光国際交流機構 担当:三上

Tel 017-735-2221 /Email:aoni_project@aomori-kanko.or.jp

主催：(公社)青森県観光国際交流機構 共催：青森大学

日本語パートナー養成講座について

講座概要

(この講座は、2回講座となっています。2回受講することが必須です。)

★1日目 [座 学]日本語パートナーとは
異文化コミュニケーションとは
外国人と話すためのポイント
[講 師]青森大学 石塚（いしづか）ゆかり先生

★2日目 [実 践]外国の人と話してみよう
—「交流型日本語教室」に参加しながら—
[講 師]みちのく国際日本語教育センター
明日山幸子（あけびやまさちこ）先生
春日 厚子（かすがあつこ）先生

※他の受講者の迷惑になる行為や講師およびスタッフの指示に従わないなどの行為があった場合は、講座の途中でも受講をお断りすることがあります。

交流型日本語教室に参加しよう！！

日本語パートナー養成講座修了後は、(公社)青森県観光国際交流機構に「日本語パートナー」として、登録されます。地域日本語教室や、交流型日本語教室において活動できます。



↑ 文化体験中 ↓



交流型日本語教室とは…

(公社)青森県観光国際交流機構が、青森県から委託を受け、青森県に住んでいる外国人と地域住民とがつながりをもって日常生活や社会生活を送れるように、また、安心して暮らせる地域社会づくりを推進するために、お互いが対等な関係のもとで、対話による交流をとおして信頼関係を深めることを目標に開催しています。
現在、県内4つの圏域で開催しております。



↑ 防災教室にて、通報訓練

災害に関する日本語を学んだあとは、起震車にも乗りました。↓

